

学校応援団だより 38

平成26年3月

すごいぞ！
地域の力

ありがとうございました

2月12日 学校応援団総会・交流会開催しました

学校応援団の皆さま、教職員、約40名が参加してくださいました。

事業報告の後、『日常の子どもたちの様子について』をテーマにグループトークを行いました。そこでの声の一部です。

子供の現状(登下校時、支援活動時) 今後の課題

- ・挨拶できない
- ・旗をまるめている
- ・路側帯で座る
- ・信号であせらない
- ・車道に背を向ける
- ・正門から走っておりてくる
- ・高学年ができていない
- ・決まりがない
- ・けじめがついていない
- ・依頼心が強い
- ・根気がない
- ・判断しない
- ・話を聞かない

- ・あきらめない心をもつ
- ・自分で自分を守る知識をもつ
- ・家での習慣があるなしに関わらず習慣化してほしい
- ・子どもが主体的にどう動くのか育ててあげたい
- ・自主性をのばしたい
- ・感謝の気持ちができるように
- ・地域の人と顔なじみになろう
- ・声かけが大切
- ・親と危険予知訓練をしてほしい
- ・話を聞いてあげることが大切

その他にもたくさんの意見がでて、とてもよい機会となりました。

学校応援団では、今後の活動の参考とさせていただきます。

皆さま、ご参加くださりありがとうございました。

その1

石部小学校郷土資料室に4年程前から名前も使い方も分からない昔の道具がありました。散歩中のN氏に写真を見てもらったところ、現物を持ってどこかへ。数十分後、「わかったよ。」と藁をセットし、持ってきてくださいました。夢づくりさんによる郷土資料説明時には『まぶし折機』と教えることができました。



その2

地域のT氏が、昔のこまを持ってきてくださいました。つまみも紐もないどうやって回すのだろう？いしべっこの方にお聞きしたところ、こまを回す道具をその場ですぐに作ってくださいました。

「昔あそび」でスペシャルこまとして、1年生に教えていただきました。



地域の皆さまへ 『ハイタッチ』で子供たちとふれあってみませんか？

先日、湖南省合同研修会が行われました。その中で、山口県のスクールガードさんが下校時にこどもたちにハイタッチをしているというお話がありました。

おはよう『ハイタッチ』 気をつけて帰ってね『ハイタッチ』

また明日ね『ハイタッチ』 さようなら『ハイタッチ』

こどもたちは喜んで『ハイタッチ』してくれます。

